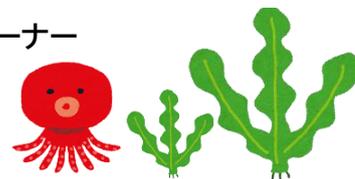


うみ ほん
海のいきもの の本



タイトル

著者名

出版社

請求記号

『アミホシゾラフグ
海のもステリーサークルのなぞ』

江口 絵理 // ぶん
大方 洋二 // しゃしん
友永 たら // え

ほるぷ出版

E/ア

海の芸術家はだれ？海の底にある砂が、まるで模様を描いたように丸く盛り上がっています。どんな生き物がなぜそんなことをしているのか？生き物のふしぎを探ってみましょう。

『うみでなんのぎょうれつ？』

オームラトモコ // 作

ポプラ社

E/ウ

さまざまな海の生き物たちがずらりと並んでいます。かくれんぼしたりにらめっこしたり…行列の先には何があるのでしょうか？生き物たちの表情が豊かで、ワクワクする絵本です。

『うみのそこたんけん』

中川 ひろたか // ぶん
澤野 秋文 // え

アリス館

E/ウ

海の底ってどうなっているんだろう？男の子が海で遊んでいると、大きなうみぼうずがやってきて、海の水を飲み干してしまいました。すると、海の中で暮らしていたたくさんの生き物たちが姿を現して…夏にぴったりの絵本です。

『ハタハタ 荒海にかがやく命』

高久 至 // 写真・文

あかね書房

E/ハ

色とりどりのたまごは宝石みたい？秋田県の海に生きるハタハタが、生まれてから死ぬまで…命のつながりを記録した写真絵本です。

『海のなかのぞいた』

よしの ゆうすけ
// さく

福音館書店

E/ウ

『光るいきもの 海のいきもの』

大場 裕一 // 著
宮武 健仁 // 写真

くもん出版

481.7/オ

『動物たちが教えてくれる
海の中のくらし』

佐藤 克文 // 文
木内 達朗 // 絵

福音館書店

481.7/サ

『わたしたち、海でヘンタイするんです。
海のいきものびっくり生態図鑑』

鈴木 香里武 // 著
友永 たら // 絵

世界文化社

481.7/ス

『海の生きものつかまえたらどうする？』

杉本 幹 // 文
松橋 利光 // 写真
こば ようこ // 絵

偕成社

481.7/ス

『どうしてそうなった!?海の生き物』

- ①海の色
- ②海の形
- ③海の暮らし

吉野 雄輔 // 著

文一総合
出版

481.7/ヨ